



楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー 2019ふるさと納税受賞 道内から初!!



内最大級の通販サイト「楽天市場」に出店する約4万9千店の中から、その年の優れた店舗を決める「ショップ・オブ・ザ・イヤー2019」で、本町が道内初となる「ふるさと納税賞」を受賞しました。

同賞は2016年より新設された賞で「楽天ふるさと納税」に出店する約850の自治体の中から、年間寄付額や寄付件数、成長率、客対応を基準に毎年3自治体に贈られているものです。2019年は本町のほかに、

山形県寒河江市が、ふるさと納税大賞には宮崎県都城市が選ばれました。

授賞式は1月28日、東京都のグランドプリンスホテル新高輪で行われ、棚野孝夫町長と企画財政課の佐々木康行参事が出席しました。棚野町長は「町の素晴らしい産物が、ふるさと納税という制度を通じて、大勢の方に周知することができ、また、評価もしていただきました。大変うれしく思っています」と話していました。



本町のふるさと納税は2015年10月に開始しました。16年度は8億円、17年度は18億円、18年度は、18万人の方から32億円の寄付をいただきました。寄付件数、寄付額が増えていることから変わらぬ意識していることは、寄付者様を「18万分之一」として接するのではなく「一対一」としての対応を大切に行うということだと思います。そういう面からも本町のファンになっていただけるように、最善を尽くしていきます。



間伐で未来につながる北の森
広報しらぬかは道内産の間伐材で作られた紙を使用しています

発行日 / 令和2年2月25日 (月) 1回発行
発行 / 白糠町 編集 / 企画財政課地域交流係